

(学年) 第1学年、(教科・科目) 理科・地学基礎

一斉学習

(単元) 日本の天気

(本時のねらい)

日本の天気を学習し、その習得した知識を用いて天気図を読めるようにさせる。また、天気図を読んだ内容を発表させ、全員に内容を共有させる。その過程の中で、科学的に探究する能力と態度を養う。

(ICT活用方法)

本時のねらいを達成するため、グループワークの時間を確保する。そのため、教科書の内容を電子黒板に表示し、説明を書き足すことで生徒の理解の促進を図る。同時に、板書する時間を削減し、グループワークと発表の時間を多くする。

(本時の展開)

時間	学習活動	指導事項	I C T活用方法
導入 8分	・前時までの振り返りをする。	・前時までの振り返りをさせる。	・前時までに使用したプレゼンテーションのスライドを再度表示させて、学習した内容を確認させる。
展開 37分	・天気図を読むために必要な基本事項について学ぶ ・今まで学習した内容を参考にして、各グループで天気図を読む。 ・天気図を読み取った結果を発表する。	・生徒とコミュニケーションをとりながら生徒の理解度に合わせて提示する内容に情報を書き足し、スライドを完成させる。 ・各グループで話し合いが促進されるような声かけや支援を行う。 ・発表内容を黒板にまとめ、比較ができるようにする。	・電子黒板に図やグラフを表示する。生徒の理解度に合わせて、提示した教科書の内容のスライドに情報を書き足す。 ・話し合いの参考になる情報を表示する。
まとめ 5分	・本時の授業内容を振り返る。	・本時の授業内容を振り返らせる。	・本時で使用したスライドを再度表示し、学習内容を確認させる。

(授業の様子)



スライド



グループワークの様子

(生徒の反応と課題、改善を要する点)

グループワークにはほぼ全員が主体的に参加できていたが、少数の生徒がなかなか活動に参加できていない様子であった。グループの構成を工夫することが必要である。